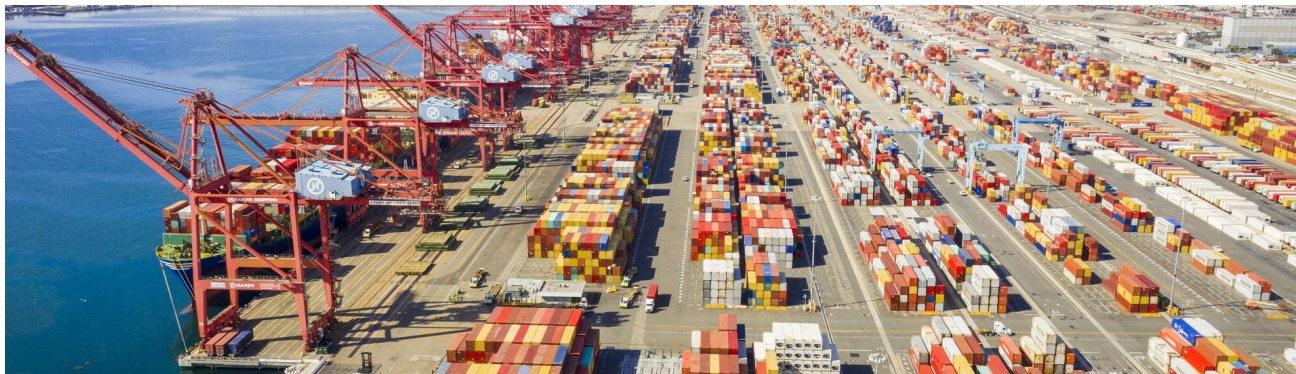


世界貿易の変化...トレード・ファイナンス投資家にとって何を意味するのか？

2022/06/23



新型コロナウイルス危機が発生してからというもの、世界貿易が注目を集めています。ロックダウン、サプライチェーンのボトルネック、地政学的情勢によって、以前の状態がひっくり返されました。識者たちは、これまでの自由化され、世界的に統合されたルールベースの貿易システムから、パワーポリティクスと地域化が事実上支配する貿易システムへのパラダイムシフトが起こりつつあるとみています。

このような背景から、グローバルなトレード・ファイナンス取引も世界貿易を変えつつある多くの課題に悩まされると推測しがちですが、それは誤りです。

実際は、グローバルなトレード・ファイナンスをめぐる状況は全く別であることが、さまざまな指標から読み取れます。

マクロレベルでは、最新のWTOの予測^[1]によると、世界の貿易成長率対GDP成長率は、世界金融危機前の2:1から下落して以来保っている1:1の関係がほぼそのまま続くとみられます。

業界調査の結果は、トレード・ファイナンス取引が伸びていることを示しており、World Supply Chain Finance Report^[2]の調査から、サプライチェーンファイナンスの取引量は2021年に38%増大し、前年とほぼ同じ伸び率であったことが明らかになりました。

同様に、Factors Chain International (FCI)^[3]は、より確立されたレシーバブルファイナンスの市場が2021年中に12.6%拡大したと報告しています。

さらに有力なデータとして、ADB^[4]は、トレードファイナンスの需給のミスマッチが広がっており、グローバルのトレード・ファイナンスのギャップが2020年中に1.7兆ドルに増大したと報告しています。

こうした指標はいずれも、環境の変化と不確実性にかかわらず、トレード・ファイナンスに対する需要が増大しつつあることを示しています。

あらゆる業界で、現在の環境下で事業を行うためにより多くの運転資金が必要となっており、トレード・ファイナンスが成長している理由がうかがえます。

広範囲にわたるインフレを受け、インプットコストと在庫の購入・保有に必要な資本が増えています。

また、グローバルな輸送と倉庫保管のボトルネックが原因で、企業の現金循環日数が伸びています。

需要パターンとサプライチェーンへのアクセスはより不安定になっており、企業の間で事業の継続と売上成長を確保するために在庫を積み増す傾向が高まっています。

こうした状況は、トレード・ファイナンス投資家にとって何を意味するのでしょうか。

世界貿易を形作る新たな要因に付随して生じているのが、貿易を維持するための運転資金の増大です。その結果、銀行資本準備金の積み増しを受けてすでに必要となっていた、従来の銀行融資を補う役割を果たす代替的な運転資金源を確保する必要がさらに高まっています。

プライベート市場への投資家にとって、これは、今日の状況に適したアセットクラスにアクセスする^[5]と同時に、実体経済の活性化に一役買うチャンスとなります。

¹ https://www.wto.org/english/news_e/pres22_e/pr902_e.pdf
² <https://bcrrpub.com/world-supply-chain-finance-report-2022>
³ <https://fci.nl/en/news/press-release-fci-world-factoring-statistics-reports-largest-double-digit-increase-volume-over>
⁴ <https://www.adb.org/news/global-trade-finance-gap-widened-17-trillion-2020>
⁵ <https://uk.allianzgi.com/en-gb/institutional/our-strategies/trade-finance/trade-finance-a-resilient-asset-class-for-any-market-environment>

Trade finance investments are designed for professional investors only and may be illiquid in nature.

Investing involves risk. The value of an investment and the income from it may fall as well as rise and investors might not get back the full amount invested. Past performance does not predict future returns. If the currency in which the past performance is displayed differs from the currency of the country in which the investor resides, then the investor should be aware that due to the exchange rate fluctuations the performance shown may be higher or lower if converted into the investor's local currency. The views and opinions expressed herein, which are subject to change without notice, are those of the issuer companies at the time of publication. The data used is derived from various sources and assumed to be correct and reliable at the time of publication. The conditions of any underlying offer or contract that may have been, or will be, made or concluded, shall prevail. The Summary of Investor Rights is available in English, French, German, Italian and Spanish at <https://regulatory.allianzgi.com/en/investors-rights>. The duplication, publication, or transmission of the contents, irrespective of the form, is not permitted, except for the case of explicit permission by Allianz Global Investors GmbH.

2247437

アリアンツGIについて	インサイト一覧	運用戦略一覧	サステナビリティ	お知らせ
日本社長からのご挨拶	ハウスビュー & アウトルック	株式戦略	サステナブル投資	
日本拠点の会社概要	来週を考える	債券戦略	サステナブル投資インサイト	
スチュワードシップ・議決権行使	日本株月次レポート	マルチアセット戦略	サステナビリティ方針と報告	
アリアンツGIとは	月次マルチアセットレポート	プライベート・マーケット戦略	サステナビリティ・レポート	
アリアンツGIの歴史	2分で読み解くテクノロジー	risklab (リスクラボ)	サステナビリティ・ブログ	
アリアンツGIの拠点 (Global)	4つの注目テーマ	リサーチ	インベスターズ・アカデミー	
アリアンツGIの企業文化	金利を読み解く			
アリアンツGIの企業責任	破壊的変革と向き合う			
アリアンツGIのDEI	サステナビリティの実現			
アリアンツGIのDEI	インフラの変革			
アリアンツGIのスポンサーシップ				



アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第424号
加入協会: 一般社団法人 投資信託協会／一般社団法人 日本投資顧問業協会
／一般社団法人 第二種金融商品取引業協会